

歩いて見つけた、すぐそこにある幸せ。



SABU 監督待望の新作

幸福の鐘



脚本・監督: SABU

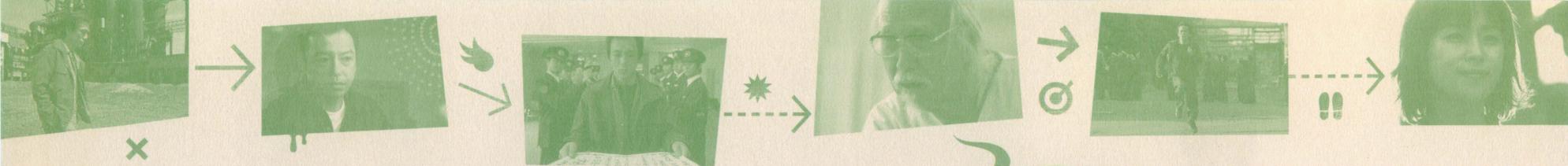
出演: 寺島進 / 西田尚美 篠原涼子 / 益岡徹 塩見三省 鈴木清順
板尾創路 白川和子 手塚とおる 滝沢涼子 田山涼成

プロデューサー: 長松谷木部 藤崎博文 小橋暁 久保田修 / アソシエイト・プロデューサー: 神田裕司 松本豊 / 撮影: 中嶋正次(J.S.C.) / 照明: 丸山文雄 / 録音: 山方浩 / 美術: 野口隆二 / 編集: 上野彰一 / 音楽: 村瀬泰久
コンサルティング・プロデューサー: 三木祐明 藤巻直哉 辻原秀生 / エグゼクティブ・プロデューサー: 榎野孝人 安永義郎 熊澤勇紀
製作: IMUエンタテインメント 博覧堂 バイオニアLDC 小塚事務所 / 企画開発: IMUエンタテインメント / 配給: 東北新社 ©2002 THE BLESSING BELL FILM PARTNERS 2002年/日本/カラー/ワイドスクリーン/DTSステレオ/87分

2003年 ベルリン国際映画祭
最優秀アジア映画賞受賞

www.koufukunokane.com





「シンプルで感動的」... 世界が驚嘆した、監督SABUの新境地

監督デビュー作の『弾丸ランナー』以来、独自の疾走感とドミノ倒し的な展開で、国内外を問わずカリスマ的な存在感を放つSABU。待望の新作『幸福の鐘』は、そのイメージを一転し、これまでの作品とは一線を画するものとなった。不安定な世界をゆっくりと一歩一歩進んでゆく主人公を通して、人間の不条理さや滑稽さ、幸福といったテーマを大胆なほどシンプルに描いた本作品は、世界各国で絶賛され、本年度ベルリン国際映画祭において最優秀アジア映画賞を受賞する。

たった2日で、一生分もの出来事に遭遇してしまった男

寂びれた工場地帯の朝、ひとつの工場が閉鎖された。職を失った工員のひとり、五十嵐風は“ざわつい”た心を抱えて、あてもなく歩き始めることしかできない。そして、その“ざわつき”に拍車をかけるような事件が次々と巻き起こる——臓器提供に申し込んだと満足気に話し目の前でこと切れるヤクザ。妻を愛しすぎる余り殺人を犯してしまった板前。二人の子供を抱えるシングルマザーや、病床にしながら妻を心配する老人——たった2日で次々と色々な出来事と出会い、目にして、五十嵐は次第に自分自身について考え始める…。

2003年 ベルリン国際映画祭 最優秀アジア映画賞受賞

シカゴ国際映画祭 釜山国際映画祭 東京フィルメックス ドーヴィルアジア映画祭 フィラデルフィア映画祭
香港国際映画祭 シドニー国際映画祭 イエルサレム国際映画祭 シネマヤ映画祭 メルボルン国際映画祭
フイゲイラ・ダ・フォス映画祭 ワルシャワ国際映画祭 シネマニラ国際映画祭 ベルゲン国際映画祭
レホボス・ビーチ・インディペンデント映画祭 正式出品作品

脚本・監督 SABU 『MONDAY』『DRIVE ドライブ』

出演：寺島進 / 西田尚美 篠原涼子 / 益岡徹 塩見三省 鈴木清順
板尾創路 白川和子 手塚とおる 滝沢涼子 田山涼成

プロデューサー：長松谷太郎 藤崎博文 小椋悟 久保田修 / アソシエイト・プロデューサー：神田裕司 松本整
撮影：中塚正夫(U.S.C.) / 照明：丸山文雄 / 録音：山方浩 / 美術：野口隆二 / 編集：上野聡一 / 音楽：村瀬秀久
コンサルティング・プロデューサー：三木裕明 藤巻直哉 辻畑秀生 / エグゼクティブ・プロデューサー：檀野孝人 安永義郎 熊澤秀紀
製作：IMJエンタテインメント 博報堂 バイオニアLDC 小椋事務所 / 企画開発：IMJエンタテインメント / 制作プロダクション：小椋事務所 / 配給：東北新社
©2002 THE BLESSING BELL FILM PARTNERS 2002年/日本/カラー/ヴィスタ・サイズ/DTSステレオ/87分 公式HP:www.koufukunokane.com

至福のラスト。

主人公が見つけた「小さいけれど確かな幸福」

「人間誰でもちよつとずつ幸せで、ちよつとずつ不幸なんだと思うんですよね。そこを描きたかった」とSABUが語るように、本作品は「自分にとっての本当の幸せとは？」という誰もが抱える問題に答えを見つけ、手に入れるまでの物語である。どこか寓話的な空気感を漂わせながらも、本作品は観る者にリアルな希望と幸福感をもたらす。それは、ここで描く“幸せ”が、誰もが見過ごしてしまいそうな当たり前で身近なものであり、不安定な世の中を生きてゆく上で実はとても重要なものだからだ。

新たなSABUワールドに結集した、 日本映画を代表する才能

主人公の五十嵐役には、SABUや北野武作品で世界的な評価も高い寺島進。ラストに至るまで全くセリフを発しない難しい役どころを印象的に演じている。さらに、西田尚美、篠原涼子、益岡徹、塩見三省、そして鈴木清順といった個性的な顔ぶれが脇を固める。撮影&照明は、SABUの強い要望もあり、『幻の光』等の中塚正夫と丸山文雄が担当。5分間におよぶラストの長回し、光と影を巧みに操る映像美で物語に緊張感を生み出す。また、『ピンポン』『みんなのいえ』等の上野聡一が編集を担当。

幸福の鐘

来春、至福のロードショー!!

特別鑑賞券¥1,500(税込)発売中 劇場窓口でお買い求めの方には、SABU監督のイラストによる特製カードをプレゼント!(先着限定)

梅田スカイビル(空中庭園)タワーイースト3F
シネ・リーブル梅田
CINE LIBRE UMEDA
06(6440)5930

大丸東側 神戸朝日ビルディング B1F
シネ・リーブル神戸
CINE LIBRE KOBE
078(334)2126